

特別展
了々齋二百年忌記念

紀州徳川家との絆―了々齋ゆかりの茶道具展―

令和七年十月四日〔土〕―十二月十四日〔日〕

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地



Instagram

二階 展示室

了々斎の生涯を巡る

掛物 了々斎画像 不識斎宗完画 剛堂和尚賛

香炉 了々斎好 紫葉菊透香炉

香炉卓 了々斎好 寄木卓

釜 了々斎好 繰口平

掛物 了々斎筆 亀画賛

釜 如心斎好 累座富士

風炉 了々斎好 鳳凰

掛物 了々斎筆 一行「南山打鼓北山舞」

長板 了々斎好 青漆爪紅

茶碗 了々斎手造 黒 吸江斎銘雲泉

掛物 剛堂和尚筆 賀頌

茶入 瀬戸渋紙手 了々斎銘槌

茶器 了々斎好 淀水車古木棗

掛物 剛堂和尚筆 了々斎軒号

水指 了々斎好 弥介焼 赤

風炉先 了々斎好 乱桐腰風炉先屏風

茶器 了々斎好 溢梅蒔絵棗

了々斎好 春野棗

水指 了々斎好 真塗小手桶

春斎作

半床庵文化財団蔵

永樂了全造

駒澤利斎作

大西浄雪作

西村道爺作

永樂了全造

掛物 了々斎筆 富士画賛

盆石 古屋谷石 紀州徳川家より了々斎拝領 惺斎追銘伏席山

建水 白瀬戸 碌々斎追銘南湖

蓋置 竹引切

水次 伝来 腰黒葉罐

釜 了々斎好 姥口 刷毛目

風炉 啐啄斎好 鉄 道安

敷瓦 惺斎好 飴釉

硯箱 時代竹虎蒔絵 紀州徳川家より了々斎拝領

茶杓 了々斎好 鉄刀木 大・小

茶器 了々斎好 不識棗

香合 了々斎好 乱桐

了々斎好 海松貝

了々斎手造 伽藍 備前の土を以て

古記録 了々斎筆『勤書』

呈茶ロビー

掛物 吸江斎・鎮吉合作 羽箒画賛

即中斎筆「千里同風」額装

組立式小間

掛物 吸江斎筆 富士ノ絵

釜 小阿弥陀堂

炉 縁 木地

大西浄長作

永樂保全焼

飛来一閑作

樂弘入作

大西浄元作

奥平了保作

三階 展示室

了々斎の家族 久田家との関わり

茶 杓 随流斎作 共筒 銘 淀川 替筒 如心斎

掛 物 了々斎筆 カナガシラ画賛

了々斎筆 宮詣の文

茶 碗 了々斎手造 黒筒 銘 長袴

茶 杓 了々斎作 共筒 銘 熨斗 個人蔵

掛 物 了々斎筆 雛画賛

了々斎・皓々斎合作 蓬萊画賛 半床庵文化財団蔵

茶 杓 了々斎・皓々斎作 銘 松柏 二本入 半床庵文化財団蔵

治宝公の御庭焼 紀州の焼き物

茶 碗 了々斎手造 赤 亀御画 徳川治宝筆

水 指 偕楽園焼 瀬戸捻貫写 樂旦入作 樂美術館蔵

茶 碗 偕楽園焼 栄仁写 樂旦入作

掛 物 徳川治宝筆 玉之絵

香 合 偕楽園製 砂金袋

茶 碗 甚兵衛焼

南紀高松製 馬上杯

華竹を用いた道具

香合 了々齋好 華竹 筏

了々齋好 華竹 三日月

花入 竹尺八 拝領華竹御残を以て

了々齋の道具

花入 竹尺八筒 了々齋銘 青柳

茶杓 了々齋作 十本入 吸江齋銘 凡聖同居龍蛇混雜

掛物 了々齋筆 梅月画賛

爛鍋 了々齋好 独樂

大西浄雪作

露地杖 利休形 了々齋在判

永樂了全造

半田 了々齋好

掛物 啐啄齋・了々齋合作 福祿寿画賛

永樂了全造

灰器 金筋入 大・小

炭斗 了々齋好 檜箆 大・小

治宝公との絆 御成

巻物 徳川治宝公御成記

掛物 徳川治宝筆「好雪」

茶杓 覚々斎作 共筒 銘白兔

花入 伊賀 立鼓

茶碗 利休所持 天目 天目台 利休直書「千」の字

特別展示 11月13日～26日

釜 芦屋 鯉地紋達磨

風炉 尻張

椀 網の絵

折敷 二枚足

向付 了々斎好 ホラ貝

春斎作
樂旦入作

棟札 大門棟札

香合 了々斎好 末広

飛来一閑作

掛物 雪舟筆 文殊像

茶碗 了々斎所持 錐呉器 啐啄斎銘小手巻

了々斎から吸江斎

茶碗 吸江斎好 嶋台

樂旦入作

掛物 如心斎筆 大根画賛

水指 吸江斎好 菊置上曲

駒澤利斎作

吸江齋好 柳曲

掛物 吸江齋筆 一行「萬歳緑毛亀」

茶杓 了々齋作 共筒 銘ゆつり葉

了々齋作 共筒 銘山鳥

現代に伝わる了々齋の心

水指 備前 紹鷗形

了々齋好 末広

碌々齋好 紫釉 末広

惺齋好 菊絵 溜 末広

即中齋好 浅黄交趾 小末広

而妙齋好 マイセン 末広

中川淨益作

永樂得全造

中村宗哲作

永樂即全造

地階特別映像「徳川治宝と了々齋」

徳川治宝公と了々齋の事績と人となりをはじめ、家元に伝来する道具と史料により、茶の湯を通じて治宝公と了々齋の絆を紹介いたします。展示とあわせてぜひご覧ください。

※11月28日(金)は上映がございません。



こちらの二次元コードより、
ご自宅でもご覧いただけます。

館内閲覧映像のご案内

展示を楽しむ

◎令和七年特別展イメージ映像(約1分)

◎令和七年特別展特別映像「徳川治宝と了々斎」(約30分)

◎「表千家と紀州徳川家」 渡辺潤氏(表千家家元教授 表千家同門会理事) 平成16年定期講演会(約125分)

◎「吸江斎、碌々斎の時代と茶の湯」 熊倉功夫氏(MIHOMUSEUM館長) 平成21年公開文化講座(約122分)

表千家不審菴

◎不審菴(約35分)

◎京都表千家茶の湯歳時記(約30分)

茶の湯への誘い^{いざな}

◎千利休の茶の湯(約6分)

◎茶事(へこころ)と(かたち)(約11分)

三階書籍コーナー設置のタブレットのほか、
ご自身のスマートフォン等でも、ご自由に
映像をご覧いただくことができます。



NETWORK
GUEST

PASSWORD
guest123



SCAN TO CONNECT

閲覧パスワード

Omosen202510